事例No.	845
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	三重県亀山市

事例区分	公共施設管理

タグ	・消防・防災 ・公共施設活用 ・公共施設等総合管理計画

事例種類	緊急防災・減災事業

事例内容・タイトル

指定避難所空調設備整備事業

出典

自治体施設・インフラの老朽化対策・防災対策のための地方債活用の手引き

緊急防災・減災事業 ②

三重県亀山市（人口4.9万人）「指定避難所空調設備整備事業」

事業の概要

・体育館（指定避難所）の空調整備

・亀山市地域防災計画（H30年度改訂）に位置付け

整備の必要性・効果

・指定避難所である西野公園体育館アリーナ等に空調設備を整備することにより、東南海・南海トラフ地震等による大規模地震災害の発生時に備え、避難者の良好な生活環境の確保を図った。

施設の概要

・総事業費　：122.7百万円

・うち緊防債：122.7百万円

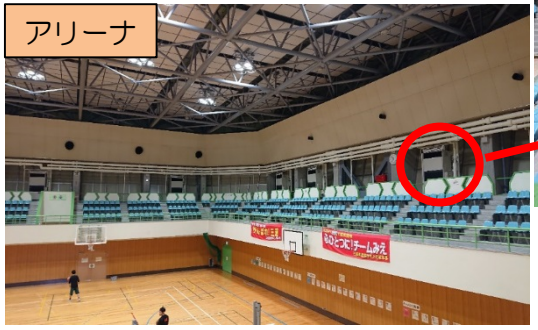
・面積：体育館 4,010㎡、アリーナ1,312㎡

・発災時、本体育館には最大約300名の避難者が見込まれる。

体育館外観



アリーナ



空調設備

